

純心だより

7月

あちこちで大きく美しく咲き誇る紫陽花を楽しむのももう終わりです。これからはサルビアやヒマワリの夏の花がお庭で畑で夏を謳歌します。

先日、常夏の国フィリピンへ行ってきました。四季がないのは生活上便利だとは思いましたが、私はやはり春、夏、秋、冬の四季のある日本に生まれてよかったと思えました。暑い夏ばかりでなく、雪の降る冬や冬と夏を結ぶ春、夏と冬を結ぶ秋があるなんて何と素敵なお事でしょう。植物にも季節ごとの変化があり、それによって目に映る風景も移ろいます。寒い冬こたつでおみかんを食べたりできる日本に生まれて本当によかったです。洋服だつて袖なしの薄いものから暖かいウールやカシミアまで着ることができます。とても幸せだと思えます。常夏の国に行つて初めて四季のある有難さが分かりました。

さて、世間は参議院選挙で大わらわです。いつも思うのですが、選挙の候補者になる方は、というより政治家は政策、信念はよくわからない人もいるけれど、気力、体力は人並みではないですね。朝早くから夜まで選挙カーで走り集会を開き一日に同じことを大声で何回も叫んでおられます。安倍首相も応援演説に行つてどこの会場でも全く同じ演説をしておられます。まあ聞く人が異なるからいいのでしょうかけれどご本人は同じことを何回も大変でしょうと同情してしまいます。とにかくどの候補者もエネルギーで頼りたくなります。皆さん素晴らしい気力の持ち主だとみんなを尊敬してしまいます。しかし我々国民は誰かを選ばなければなりません。ご利用者の皆さんもこれからの若い世代のことを思つて、「この人なら日本の行く先をきちんと考え孫やひ孫が幸せな

生活ができるようにしてくれる。」という方を選んでください。難しいですけど。

十八歳以上のすべての国民に与えられた権利とほぼ義務ですが、私の選挙権を持つてからの五十年以上の歳月を思い返すとほとんど何も考えず、その時の雰囲気や投票してきたような気がします。これから少しは友人や職場の仲間たちと議論を重ねて選挙に行きたいと反省しています。

前田 計子

『きらめきクリニック健康フェア』

七月十三日に、きらめきクリニックにて健康フェアを開催しました。院長羽原先生の健康相談、理学療法士によるリハビリ相談、おくすり相談や福祉機器展示など様々なブースにたくさんの方々に参加頂きました。無料健康測定では、血圧や骨密度や認知症もの忘れチェックなどのブースが人気で、皆様の健康への意識の高さに感銘しました。

また、飲食コーナーでは香川のうどんや焼きそば、たこ焼きなどを提供、相談の合間に美味しい軽食を楽しまれました。

お昼から、羽原誠二院長による「けんこう教室「高血圧」」を開催しました。高血圧を予防する生活習慣など日常の過ごし方などをわかりやすく講演、患者様や近隣の五十名以上の方に集まって頂きました。



リハビリテーション科のご紹介!

こんにちは。きらめき荘リハビリテーション科です。リハビリテーション科は現在、理学療法士四名、作業療法士三名、言語聴覚士二名で業務を行っております。今回は言語聴覚士（ST）の仕事にスポットを当てて、お話をしていきたいと思っております。

言語聴覚士の仕事は簡単に言うと「口の周りのリハビリをすること」です。ものを食べたり飲んだりすること（摂食・嚥下）が難しい方や、ことばによるコミュニケーションに問題がある方に専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるように支援しています。

摂食・嚥下に関しては、食事場面を評価し、ムせていないか、口の中に食物は残っていないか、喉に食べ物が溜まっているか、姿勢は安定しているか等をチェックしています。

喉に食べ物が溜まっているか確認には、声を出してもらい痰が絡んだような声になっていないかチェックしたり、聴診器を喉に当て、呼吸の際に食物や水分が喉に残っている時に聞こえる咽頭ゴロ音が聞こえるかどうかで判断します。ゴロ音が聞こえる時は喉に食べ物が溜まっている状態のため、食事形態を変更したり、訓練で舌や喉の筋力アップを行ったり、安全で食べやすい食べ方の指導等を行っています。嚥下訓練では口腔体操、頭部挙上訓練、アイスマッサージ等、様々なものがあります。

また、なかの歯科様より歯科医師の方が来られ、嚥下状態に問題のある利用者様を対象とした嚥下カンファレンスを月3回行っています。必要に応じて嚥下内視鏡検査（VE）を実施し、詳しい嚥下機能評価を行うことができます。



コミュニケーションに関しては、失語症、構音障害、音声障害、認知症等の利用者様へアプローチを行っています。

脳血管障害等により、言葉が思うように出てこなくなってしまう利用者様に対して、絵カードやプリント課題での失語症訓練や会話訓練を行ったり、声が小さかったり声を上手く出すことが難しい利用者様に口腔体操、歌唱、巻き笛を使用し、舌を鍛える訓練や呼吸を高める訓練を行っています。

言語聴覚士の訓練は、口の中の動きや声の大きさ、喉の筋力強化等、見えにくい部位への訓練を行うため、どんな訓練をしているのか想像しにくいと思います。

食事やコミュニケーションは生きていく上でとても重要な楽しみであり、利用者様が少しでも食べられるようになり、少しでも会話できる場面を増やしていく手助けができればと思います。



岡山純心会 7月の予定とお知らせ

七夕祭り

六日

きらめき荘通所リハビリ

デイサービスやさか

七日

グループホーム矢坂本陣

グループホーム平津

